

集団救急災害活動要綱

改正 平成 8 年 8 月 2 0 日 新消警第 2 5 6 号

平成 2 2 年 6 月 2 8 日 新消救管第 5 5 号

(目的)

第 1 条 この要綱は、新潟市救急業務規程（平成 5 年消防局訓令第 3 号）第 11 条に基づき、局地的かつ短時間に多数の傷病者等が発生し、通常の出動体制では対応が困難な救急、救助事故（以下「集団救急災害」という。）における活動について、必要な事項を定めることを目的とする。

(用語の意義)

第 2 条 この要綱の用語の意義は、次の各号によるほか、新潟市消防局災害活動組織及び部隊運用規程（平成 3 年消防局訓令第 4 号。以下「部隊運用規程」という。）を準用するものとする。

(1) 「救急隊等」とは、救急隊、救助隊及び消防隊をいう。

(2) 「トリアージ」とは、傷病者等が多数発生している災害現場で救命効果を高めるため、傷病程度により医療機関への搬送順位について緊急度を区分することをいう。

(3) 「トリアージポスト」とは、災害現場と応急救護所等の間に設ける、一次トリアージを行なう場所をいう。

(4) 「トリアージタグ」とは、緊急度表示に使用する付票をいう。

なお、トリアージタグの様式は、別記様式第 1 号から第 3 号に定める 3 枚複写式とする。

(適用災害)

第 3 条 この要綱を適用する集団救急災害は、傷病者等が概ね 10 名を超え、救急隊等を 6 隊以上集中的に運用する必要がある次の各号に定める災害とする。ただし、大規模地震災害等災害区域が広範囲にわたり多数の傷病者等が発生する災害及び水害等同一災害が長時間にわたって継続する場合は除くものとする。

(1) 地震等の自然災害

(2) 電車・航空機及び自動車等交通機関の大規模な事故

(3) 危険物、ガス・RI 及び劇毒物等の火災、爆発及び漏洩等の事故

(4) 大規模な建築物、工作物の倒壊事故

(5) その他指揮本部長がこの要綱による対応が必要と判断した災害

(部隊運用)

第 4 条 集団救急災害における活動部隊の組織及び部隊運用については、この要綱に定めるほか、部隊運用規程によるものとする。

また、集団救急災害は、その発生原因、規模等が災害により異なることから、災害現場においては臨機な現場指揮を行なうものとする。

(活動の原則)

第 5 条 集団救急災害現場においては、警察・医療機関及びその他関係機関と連絡を密にして効率的に活動するとともに、救急活動にあたっては、傷病者等の適切なトリアージを行い、重症

者を最優先とした応急処置を施した後、傷病に適した医療機関へ重症者を優先して、安全かつ迅速に搬送するものとする。

また、指令課長は重症者の収容を優先とした収容医療機関を確保するものとする。

(出動指令、関係機関等への出動要請)

第6条 指令課長は、通報内容又は現場報告に基づき、第3条に定める災害の発生又は発生が予想される場合は、部隊運用規程第10条に基づく集団救急出動指令（以下「出動指令」という。）を行なうものとする。

2 指令課長が、前項の出動指令を行なう時は、集団救急災害活動資機材（以下「資機材」という。）の搬送隊を出動隊の中から指定するものとする。

3 指揮本部長は、必要により消防団の出動を要請するものとする。

4 警防本部長は、災害種別及び規模により県内消防本部、医師会、日本赤十字社等に対し応援出動の要請を行うものとする。

(任務分担)

第7条 出動各隊の任務は次のとおりとする。

(1) 指揮隊

- ア 現場指揮本部の設置
- イ 状況把握及び警察本部への報告
- ウ 応援隊及び資機材増強の要請
- エ 二次災害発生危険の防除
- オ 警戒区域の設定
- カ 現場広報及び報道機関対応
- キ 関係機関との連絡調整

(2) 救急隊

- ア トリアージ
- イ トリアージポストの運営
- ウ 傷病者等の救護及び搬送

(3) 救助隊

- ア 資機材の搬送
- イ 救助活動
- ウ 救急隊活動の支援

(4) 消防隊

- ア 指揮隊の活動補助
- イ 救急及び救助活動の支援

(活動要領等)

第8条 集団救急災害の活動要領等については、別に定める。

附 則

この要綱は、平成8年4月1日から施行する。

附 則（平成８年新消警第２５６号）

この要綱は、平成８年９月１日から施行する。

附 則（平成２２年新消救管第５５号）

この要綱は、平成２２年９月１日から施行する。

別記様式第1号（第2条関係）

1枚目（災害現場用）、2枚目（搬送機関用）

 ←細穴の直径は3mm.

（災害現場用）← 1枚目

（搬送機関用）← 2枚目

18mm.

62mm.

160mm.

80mm.

No.	氏名 (Name)	年齢 (Age)	性別 (Sex) 男 (M) 女 (F)
住 所 (Address)		電話 (Phone)	
トリアージ実施月日・時刻 AM PM		トリアージ実施者氏名	
搬送機関名 月 日 時 分		収容医療機関名	

トリアージ実施場所	トリアージ区分 0 I II III
トリアージ実施機関	医 師 救急救命士 そ の 他
症状・傷病名	
特記事項	

←
110mm.
→

3枚目（収容医療機関用）

○ ←細穴の直径は3 mm.

(収容医療機関用)

No.	氏名 (Name)	年齢 (Age)	性別 (Sex) 男 (M) 女 (F)
住 所 (Address)		電話 (Phone)	
トリアージ実施月日・時刻 AM PM		トリアージ実施者氏名	
搬送機関名 月 日 時 分		収容医療機関名	
トリアージ実施場所		トリアージ区分 0 I II III	
トリアージ実施機関		医 師 救急救命士 そ の 他	
症状・傷病名			
特記事項			
0			
I			
II			
III			

18mm.

62mm.

232mm.

80mm

18mm ← 黒色.

18mm ← 赤色.

18mm ← 黄色.

18mm ← 緑色.

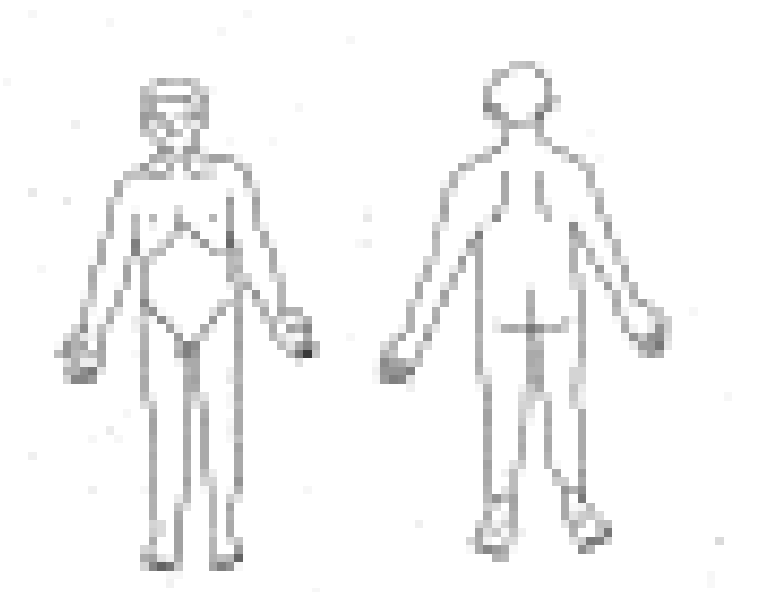
110mm.

3枚目裏面（収容医療機関用）

○ ←細穴の直径は3 mm.

特記事項

バイタルサイン	
意識	I（1・2・3） II（10・20・30） III（100・200・300）
呼吸	／分 呼吸困難 左右差あり（右－・左－）
脈拍	／分 総頸・橈骨・大腿（強い・弱い）
皮膚	色（蒼白・普通） 温度（冷・普通・温） 状態（湿潤・普通）
血圧	／ mmHG：リフィリングタイム 2秒以上・2秒未満



0
I
II
III

←黒色
←赤色
←黄色
←緑色